

○クリエイティブ部とは、

三戸高等学校の新しい魅力として、高校生のクリエイティビティ（創造力）を養いながら、情報発信の基礎やデザインの技術を学び、社会に出た時に必要なスキルを身につけることを目的としております。

この部活動で身に付けられる力は、今後の社会で活躍する上でも重要なことから、令和6年度からは、クリエイティブ部の活動の一部（ポスター作成）を1学年の授業に取り入れカリキュラム化しています。

高校生の感性から地域の魅力創出・発信や地域課題の解決策を提案し、地域・社会貢献について学ぶとともに豊かな創造性(クリエイティビティ)を身に付けることができる部活動です。

クリエイティブ部の活動は令和5年6月から始まりました。講師であるプロのクリエイターのお力添えを頂きながら、高校生自身が企画、撮影、デザイン制作を行うなど、生徒主導で活動を行っています。

○概要

発信したい地域の魅力や、現在困っている地域課題に対して、アイデアを出し、それを必要とする人に合うようデザインし、考えたことを実際にやってみて、その結果から学んだことを次に活かすという一連の創作活動を経験できます。

これにより、創造力、表現力を磨けるほか、情報発信に必要なスキルも身につきます。そして、一度自分のアイデア・デザインを形にする経験は、将来さまざまなことに意欲的に挑戦する原動力になります。

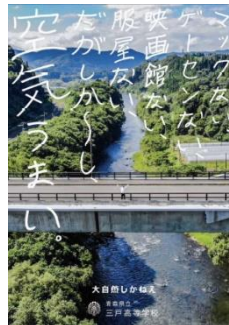
AIが発展し浸透しつつある現代社会において、今後必要とされる力を身につけられることでしょう。

今後も、三戸町全体を学びの場とし、実際に地域の課題解決するため、ポストを町内に設置するなど、地域とともに歩みながら、町をPRするツールを作成する予定です。

○クリエイティブ部活動

—令和5年度—

- ・学校PRポスター作成（10作品）
- ・三戸町のカフェ
- 「いなかふえ ほっといれぶん」
- 2Fコミュニティスペースのロゴ作成



—令和6年度—

- ・三戸高校および三戸町CM作成（13本）

<https://www.youtube.com/watch?v=JwQ079ppRhE&list=PL-VqPDWVZw4Yn6WiBtKeMP1wSt5EH3mk5>

- ・第48回全国高校総合文化祭 郷土研究部門「公共・政策」分野出場（最優秀賞）

<https://youtu.be/WfiN1ZGngug?si=8cvmbGtHtS68vNhy>

- ・目安箱「入れてけろ」町内設置（8つ）